

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日： 2024年3月26日
研究課題名：患者報告型アウトカムを用いた緩和ケアチーム、緩和ケア病棟により提供される専門的緩和ケアの質の評価と質を向上させるシステムの開発：多施設パイロット調査
研究期間：西暦2024年5月～2025年3月31日
研究対象：研究期間中に緩和ケア病棟に入院したすべて患者さん
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（患者情報；症状、年齢、性別、病歴、治療状況、等） 上記材料の対象期間 西暦2024年5月～2025年3月
意義・目的： 日本緩和医療学会と日本ホスピス緩和ケア協会を中心に、緩和ケアチーム、緩和ケア病棟で提供される専門的緩和ケアの質を、診療時に患者さんの症状を問診することで（専門用語で患者報告型アウトカムと言います）、患者さんの視点から評価するシステムを開発し、さらに、これらのデータを中央集計しベンチマークを行い、各施設にフィードバックするとともに教育活動を行うためのパイロット調査を実施することを目的とします。本研究により、日本の緩和ケアの質が向上することにつながると考えます。
方法： 患者さんには、入院時、1週間後、2週間後、3週間後、4週間後、5週間後、6週間後、7週間後、8週間後に、それぞれ、痛み、息切れ、吐き気などの症状でどれくらい困っているかを0～4の5段階で評価していただきます。患者さんがご自身で評価することが難しい場合には、医師や看護師が代わりに行います。また、患者さんの年齢・性別・がんの部位・入院の目的などの情報を診療録から抽出します。上記の情報を得た後に、匿名化を行い解析します。患者さんにおいては、得られた情報の研究への利用をいつでも停止することができます。研究に不参加となった場合も、患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は、患者さんご本人または代理人の方より、下記の連絡先までお問合せください。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 緩和医療科 矢吹律子（代表番号 029-851-3511）